

2025年10月1日
SCSK株式会社

「健康経営アライアンス」に 業界を越えた 500 の企業・団体が集結

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、代表幹事を務める「健康経営アライアンス®」の会員の企業・団体が 500 を超えたことをお知らせいたします。

人的資本経営や持続可能な経営への関心の高まりを背景に、健康経営®は企業の成長戦略の一環として定着しつつあります。健康経営アライアンスも、こうした潮流の中で会員とともに着実に成長を続けてまいりました。

今後も、健康経営アライアンスは、「社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現」をミッションに健康経営を実践する企業・団体にとって有益な情報、活動を提供できるよう取り組んでまいります。



健康経営アライアンス

1. 設立の背景・目的

日本の産業界は、「社員の健康増進」、「健康保険組合の財政の適正化」、「医療費抑制への貢献」の課題に直面しています。健康経営の推進は、企業の生産性向上や医療費の適正化、人的資本経営の実践において重要な経営課題となっています。そのような背景の中、業界・業種・企業の枠を超え、企業間はもちろんのこと、省庁や学術機関などとも連携して、健康経営の実践を通じた成果の創出および事業の創出を加速することを目的に設立されました。

2. 代表幹事(50音順)

味の素株式会社、SCSK 株式会社、オムロン株式会社、キリンホールディングス株式会社、株式会社島津製作所、株式会社 JMDC、日本生命保険相互会社、株式会社野村総合研究所、株式会社三井住友銀行

3. 主な活動

1)実践課題を解決に向けて議論する会員参加型の分科会

会員の声からみえた5つの健康課題テーマについて、自社と同じテーマに課題意識を持つ企業・団体とともに、解決に向けて議論できる参加型の分科会を開催

・分科会のテーマ一覧

- ①経営のコミットメント②健康経営におけるデータ活用③健康経営の企業文化への浸透と従業員への働きかけ④健康経営の投資対効果⑤社内外連携体制の構築

2)アンケート／データ分析に基づく健康経営アセスメント

健診・レセプトや従業員アンケートなどの分析結果を活用し、自社の健康課題の特定と可視化を目指す「健康経営アセスメント」を紹介

3)健康経営ソリューションの情報プラットフォーム

企業が自社の目的・課題に合ったソリューションの選択ができる環境づくりを目指し、健康経営・職域でのヘルスケアに関わるソリューションの情報を発信

4)健康経営トップインタビュー

会員企業・団体の健康経営責任者や担当者へのインタビューを通じて、推進の参考となる事例やヒントを発信するとともに、会員企業間の交流・学び合いの機会を提供

健康経営アライアンス WEB サイト:<https://kenkokeiei-alliance.com/>

4. 健康経営アライアンスにおけるSCSKの取り組み

SCSK は、これまで代表幹事の 1 社として、健康経営アセスメントの一つである「健康サーベイ」や分科会の主催を通じて貢献して参りました。「健康経営銘柄」に 11 年連続で選定された唯一の企業として、これまでの実績をさらに発展させ、積極的に企業の健康経営の促進に向けて活動していきます。

「健康サーベイ」:

20 社約 4 万人のビジネスパーソンに回答いただきました。各社ごとにフィードバックをさせていただき、次年度の健康関連施策の情報や開示情報としてご活用いただいています。

「SCSK 主催分科会」:

健康経営の原理原則を学ぶ場として開催。2024 年度は 80 社を超える企業からの申し込みをいただき、約 60 社の企業様にご参加いただきました。健康経営における自社課題の洗い出しから、対応施策の検討まで、分科会(ワークショップ)を通じて情報の整理から改善に向けたアクションプランの作成として活用いただきました。

引き続き、日本社会全体の健康経営度向上に貢献できるよう、取り組んで参ります。

健康経営アライアンス:トップインタビュー(SCSK)

<https://kenkokeiei-alliance.com/interview/250318>

■セミナーのご案内:「SCSK ビジネスサミット 2025」 ※経済産業省 登壇

- ・開催日時: 2025 年 10 月 23 日(木) 13:00~20:00
- ・テーマ: 経営と業務を変える AI×データ活用
- ・登壇者: 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 課長補佐 河裾 淳子 氏
経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 係長 忠内 美保 氏
SCSK株式会社 PROACTIVE 事業本部 Uwell ビジネス部 部長 杉岡 孝祐

本イベントでは、経済産業省担当者が健康経営の重要性や最新動向を解説するとともに、SCSKが10年以上にわたり実践してきた健康経営の取り組みの他、データ活用による好循環サイクルの構築、従業員への浸透とその成果について、具体的事例を交えてご紹介します。

※東京地区のイベント冒頭(キーノート)およびC-1セッションにてご登壇いただきます

<https://scskbusinesssummit2025.smtg.jp/public/seminar/view/1>

(参加申し込み) 以下よりご確認の上、お申し込みください。

東京地区(開催日:10月23日(木))

<https://scskbusinesssummit2025.smtg.jp/public/application/add/32?scsk t=site pa>

同様のイベントを大阪地区でも開催いたします。(開催日:11月5日(水))

<https://scskbusinesssummit2025.smtg.jp/public/application/add/33?scsk o=site pa>

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべてのITサービスをフルラインアップで提供しています。また、ITを軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。

<https://www.scsk.jp/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資するものです。

-健康経営の推進を通じて、日本企業の活性化および日本産業界全体の競争力向上に貢献

-社員の健康増進を図り、「健康保険組合の財政の適正化」「医療費の抑制」に寄与

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

※「健康経営アライアンス®」は、オムロン株式会社の登録商標です。

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。